山形県職員トークライブ

~教えて先輩!~

(一般農業 (農業) 職)

令和7年1月16日



自己紹介

農林水産部園芸大国推進課 主査(果樹振興担当)

菅野 翔太

◆ 入 庁:平成28年度(採用9年目)

◆ 担 当:果樹(入庁前の果樹栽培経験:無し)

◆ 家族構成:妻、娘(令和5年度育児休業取得)



これまでの経歴



村山総合支庁産業経済部西村山農業技術普及課(平成28年度~平成30年度)



農業総合研究セジター 園芸農業研究所果樹部 (平成31年度~令和4年度)



園芸大国推進課の業務

園芸作物(果樹・野菜・花き)の生産振興に関わる業務

- ◆ 園芸作物の生産振興に係る事務
- ◆ 栽培研修会の開催、栽培マニュアルの作成
- ◆ ブランド化に向けたPRイベントの企画、運営
- ◆ 生産に係る補助金の審査、交付





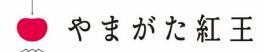


私が担当している業務

(令和5年度~)

園芸作物(果樹・野菜・花き)の生産振興に関わる業務

- ◆ 果樹(さくらんぼ・西洋なし・りんごなど)の生産振興に関する業務
- ◆ さくらんぼ新品種「やまがた紅王」のブランド化に関する業務
- ◆ スマート農業の実証・普及に関する業務



◆ PRイベントの企画、運営







1日の業務スケジュール

8:30 業務開始(メール・スケジュールチェック)



9:00 イベントに向けた課内打合せ



11:30 説明会準備 🗗 🖋



12:00 昼食















16:30 帰庁・報告書作成 🔲 🖄



17:15 業務終了

村山総合支庁産業経済部西村山農業技術普及課

(平成28年度~平成30年度)

- ◆ 西村山地域 (寒河江市・河北町・大江町・朝日町・西川町) における 果樹の栽培指導
- ◆ りんご、すももの普及に関する業務(普及計画)
- ◆ 新規就農者、若手生産者組織の事務局
- ◆ 環境に優しい栽培方式の普及に関する業務 (GAP)







農業総合研究センター園芸農業研究所果樹部

(平成31年度~令和4年度)

- ◆ さくらんぼの軽労的な仕立て方に関する研究
- ◆ さくらんぼ「やまがた紅王」の高品質安定生産に向けた研究
- ◆ 西洋なしの省力的な仕立て方に関する研究
- ◆ りんご、すももの品種に関する研究









農業総合研究センター園芸農業研究所果樹部

(平成31年度~令和4年度)

- ◆ 「依頼研究員」としての長期研修(3か月間)
 - 農研機構(国の研究機関、岩手県盛岡市)において、 りんごの研究に関する手法、解析方法等を研修











自己紹介

村山総合支庁農業技術普及課

普及指導員 遠藤 祐

専門:作物機械

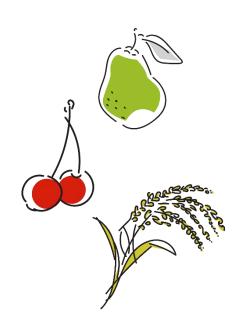
<入庁後の経歴> 平成31年 入庁

農業総合研究センター水田農業試験場

令和4年 村山総合支庁農業技術普及課

農業技術普及課の業務(例)

- ・地域農業を担う多様な人材の確保及び 地域農業を支えるリーダーの育成
- ・水稲、畑作物、園芸作物、畜産に係る 先進技術の普及及び生産振興
- ・ 直売活動及び農産物加工活動等 6次産業化の支援
- 安全安心な農産物の生産、環境保全型農業に係る企画推進



など

農業技術普及課の業務

農業技術普及課には、多くの専門班があり、各専門ごとに様々な普及指導活動を展開している

作物

花き

果樹

農村資源 活用

経営



担当している業務(水稲・畑作物)

栽培指導(個別·巡回等)

・水稲、畑作物の栽培方法、肥料の適正使用、病害虫の防除技術に関する指導

生育診断ほ場の生育調査

・県内一斉の水稲の生育調査、調査結果の解析、関係機関との共有 ⇒迅速に栽培管理情報を生産者へフィードバック

実証ほの設置

・現場課題を解決するため農家のほ場で技術を実証し、 技術の普及を図る

担当している業務 (水稲・畑作物)



【スマート農業技術の普及】

衛星リモートセンシングを活用した 「つや姫」の生育診断技術



【つや姫・雪若丸等のブランド力強化】

水稲「つや姫」育苗巡回の様子

担当している業務 (水稲・畑作物)



【環境保全型農業の推進】

やまがた有機農業の匠講座(村山地域)





農業技術普及課の業務スケジュール

~ある1日の業務(夏季)~

8:30 業務開始(メール確認、作物担当補佐との日程調整など)

8:45 水稲生育診断ほ場の生育調査

12:00 お昼休憩

13:30 水稲栽培管理研修会(ほ場の生育状況を確認し、

追肥のタイミングを判定)

16:30 研修会業務報告書作成、

生育調査データ入力

17:15 業務終了



(つや姫栽培管理研修会)

これまでの業務で印象に残っていること

研究機関

入庁3年目に水稲の省力栽培技術を担当 生産者数名が現地試験を見学に来ていた



見学に来ていた生産者が 実際に省力栽培技術に取組むことに

普及課

取り組んだ感想を聞いたり、生育状況を確認 ⇒現場(地域)に合った栽培方法、情報提供 が可能に

最後に…

一般農業職(農業)は、普及や研究、 行政など、幅広く農業振興に携わることができる、やりがいのある仕事です。 生産者と身近に関わる機会も多く、 日々新しい学びがあり、 自分の成長も感じられます。

ぜひ一緒に山形県の農業を 盛り上げていきましょう!

